

Team

依知中学校
第1学年だより
No. 12
2019. 10. 16 発行

蒼依祭を目前にして

依知中二大行事の一つである蒼依祭まで、残り3日になりました。蒼依祭では、各教科や部活動の展示・発表など、様々な文化的活動の成果発表が行われます。その中でも、特に目玉となっているのが、午前中に行われる合唱コンクールです。この合唱コンクールに向けて、9月からの一ヶ月間、各クラスで練習を積み重ねてきました。

練習を始めたばかりの頃は、なかなか人が集まってくれなかったり、きちんと整列できなかったり、リーダーの指示がなかなか通らなかったりとうまくいかないことも多かったことでしょう。しかし、時間が経つにつれ、少しずつ協力しながら練習できるようになってきました。

音楽科の立場からすると、合唱コンクールではレベルの高い合唱を披露してほしいと思っています。しかし、合唱を歌う目的はそれだけではありません。“仲間と一つのを創り上げる楽しさ”、“仲間を思いやって協力する大切さ”これらを感じてほしいと思っています。合唱の取り組みを通して、みなさんが成長する姿を楽しみにしています。

蒼依祭までの残り3日、みなさんにはあと何ができるでしょうか。上手になりたいという気持ちを持ち、計画的な練習をすれば、3日という短い時間でも合唱は一気に仕上がっていきます。みなさんの気持ちが一つになった、最高の合唱を期待しています。一緒に頑張ってください。

文化的行事担当

クラス	曲名	指揮者	伴奏者
2組	心の瞳		
1組	僕らの奇跡		
3組	生きている証		
4組	行き先		
学年合唱	旅立ちの時 ~Asian Dream Song~		

文化委員の意気込み

1年1組は、「僕らの奇跡」を歌います。クラスみんなでつくり上げた歌を学校中に響かせたいです。また、学年全体でたくさん練習した歌も、是非聞いていただけたらとてもうれしいです。文化委員としても、蒼依祭は大成功したいです。そのため、あらかじめ注意などはしっかり目を通してくださると、とてもうれしいです。

1組



2組は、「心の瞳」を歌います。この曲は歌詞にとっても深い思いが込められていて、遠い未来のメッセージのように感じられる歌詞にも注目してほしいです。そして、3パートのハーモニーがつかれるようにパートリーダーを中心に練習してきました。最初で最後のこの30人で、練習の成果を発揮し、悔いのないように歌い、蒼依祭に来てくれた家族、地域の方々に感謝の気持ちを込めて、蒼依祭のトップバッターを歌い切りたいです。

2組



合唱練習の様子

今回、初めての蒼依祭なのですが、スローガン「前代見聞の奏を~かけがえのない仲間と心を1つに~」を達成できるように、私たちのクラスではみんなで協力して蒼依祭に向けて頑張っています。最初は、みんながまとまってくれるか心配でしたが、パートリーダーや指揮者・伴奏者の人たちに協力してくれたおかげで、練習を始める前よりも良いクラスになったと思います。蒼依祭まで頑張ってきたので、最後まで聞いてください。

3組



4組は「行き先」を歌います。「行き先」はとても明るく元気な曲です。歌詞には「見つからない答えは自分の中に聞け」や「今未来へ続く」などのように、前に向かって進んでいくという歌詞となっています。そんな「行き先」を4組は持ち前の明るさを生かして先輩方にも負けないような歌声で美しいハーモニーを届けられるように頑張ります。残り少ない練習時間を全力で取り組み、最高の歌を届けます！

4組

